

B 「支援教育の視点を生かした授業づくり・集団づくりにむけて」

～『富小スタンダード』等、明日から役立つ具体的支援を実践から学ぶ～

松本竜彦先生（富田林市立富田林小学校）

1, 講演の内容についての感想、意見について

- ・3段階の支援体制を校内で作上げた上での指導、参考になりました。ありがとうございました。指導の一つ一つ、月曜日から担当する児童に活用したいと考えています。
- ・学校全体としての取り組みを進める大切さを改めて感じました。
- ・アンケートで子どもの実態を詳しく見取ることから始められればと思います。
- ・特別支援の考え方を取り入れた授業づくり、学校環境作りこそ今後の公教育の進むべき道だと考えています。学校全体で取り組むためには、職員の共通認識が必要です。富小さんは学校として取り組まれたとのことなので参考にさせて頂こうと参加しました。三段構造がとても分かりやすく、子どもの実態把握から出発し具体的な取り組みまで非常に参考になる内容でした。今後の学校運営に生かしていきたいと思っています。ありがとうございました。
- ・たくさんの実践事例と留意点を紹介していただきありがとうございました。
- ・今日は参加して本当に良かったです。富小スタンダードのお話が聞きたくて来ました。自分の学校でどのようにすすめていくか考えて、提案したいと思っています。
- ・通級の具体的指導についてもとても詳しく具体物もたくさんもってきていただき、参考になりました。音声ペンは、問い合わせをして購入していこうと思います。
- ・私は、現在大学への進学が内定し、今回初めて講演を受講させていただきました。子どもへの接し方など自分の目指す道が明確に理解できました。
- ・楽しくトレーニングをすることでやる気にも繋がりました、実態把握した上で、個別で一人ひとりに合うトレーニングを選択し、またそこにはゴールがあるということも知ることができた。反復することで経験値も上がり「できた」「わかった」が増えるのだと思いました。
- ・校内で支援を進めていくためのチェックリスト、大変参考になりました。（文科省指定の府の報告会）参加できず府からの冊子で「いいな～」と見ていました。富田林小のことを聞きたかったので、土日にこういう研修会で話を聞けて良かったです。
学校として取り組みたいことがたくさんですが、全教員一つとなってやっていく難しさ苦勞も聞きたかったです。スタンダードチェックは、本校用に検討して取り入れたいです。
- ・自分がどれだけ子どもに無理をさせてるんだと思いました。ビジョンとコグトレにも学校・学年で取り組んでいるので、他にも取り入れられるものはやっていきます。
- ・UDの視点、個別の支援方法など通常学級の先生へアドバイスできることを学習できて良かったです。ありがとうございました。

- ・本校で支援教育をどう働めているか、苦勞しながらやっていました。先生の実践方法をおしみなく、教えていただき、多くのヒントをいただきました。来年度さらに子どもの幸せのためにがんばろうという気持ちをいただきました。
- ・本日の内容、大変わかりやすく参考になりました。2カ年の流れが系統立ててお話してただけたことで全教員への意識づけの段階から必要なことやステップを踏んで徐々に進めていけたことがよくわかりました。録画・写真等も許可していただけたので他の職員に伝えやすく大変ありがたかったです。本日はありがとうございました。ぜひ少しずつではありますが、校内校区へと広めていきたいと思ひます。
- ・とても勉強になりました。今私が勤務している小学校では、このようなスタンダードがありません。児童が1000人弱居て支援学級に在籍している児童が1割います。その他にも支援が必要な児童がたくさんいる中でどの子も安心して学習できる環境を作るためにこういったスタンダードを作り全職員が同じ方向を見て子ども達と接する意識を高めていることが大切だと改めて感じました。富小スタンダードを参考にさせていただいて自分の学校でもスタンダードを作っていきたいと思ひます。本当にありがとうございました。ぜひ、学校に講師としてきていただきたいです。